

昭和46年 2月 No. 200

沼田町報

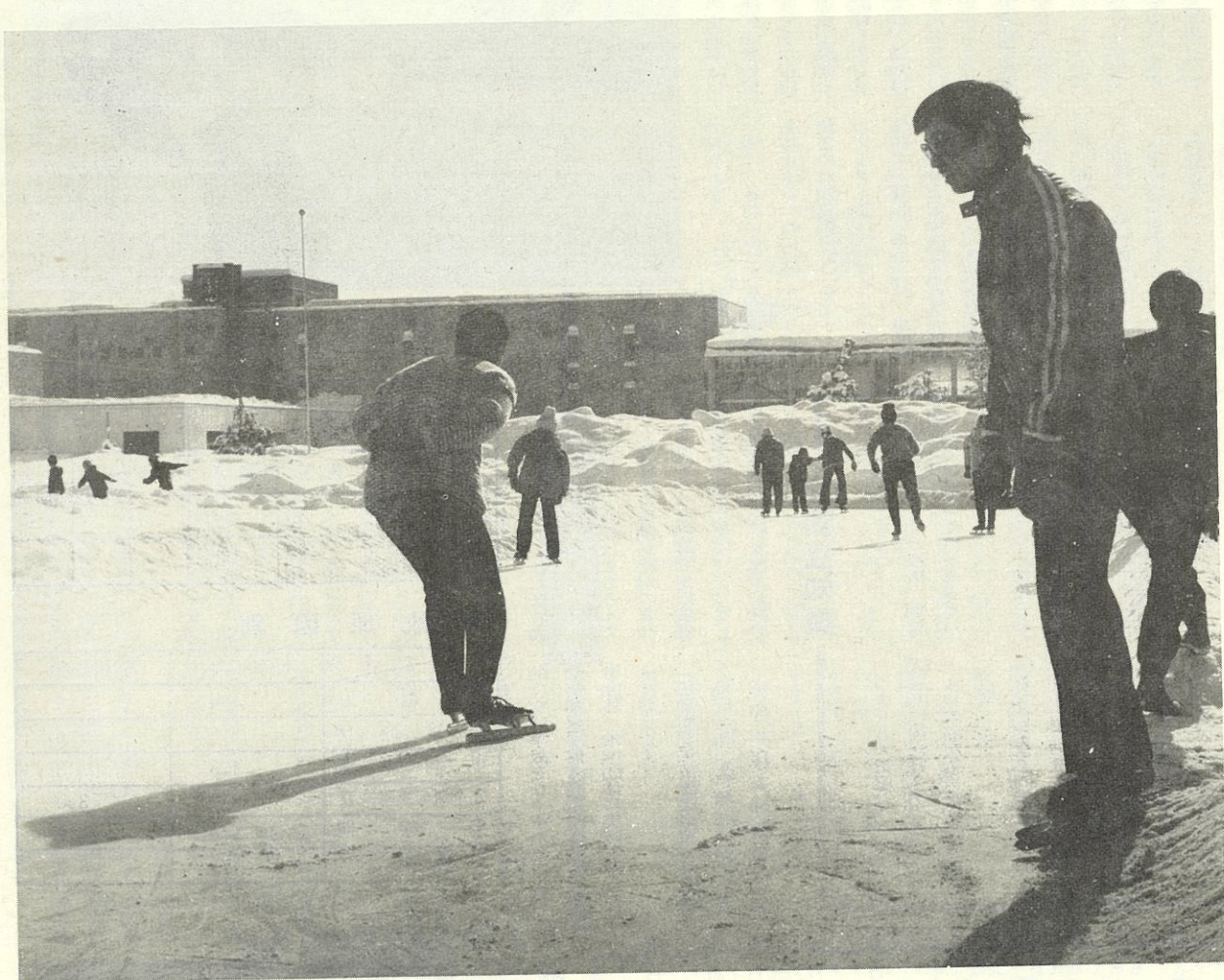
人口

1月1日現在

男	3,915人
女	4,269人
計	8,184人
世帯	1,942戸

(住民基本台帳による)

発行 北海道雨竜郡沼田町長 西 森 巽



冬の生活をスポーツで快適に…

家の中に閉じこもり勝ちな冬の生活を少しでも楽しくするために、今回関係者多数の御協力によって沼田中央中学校グラウンドに簡易スケートリンクを開設した。

(昭和46年1月31日、リンク開きの日に撮す)



百七十二名が大人の仲間入り

一月十五日午前十時から公民館において成人式が行なわれました。今年の成人は昭和二十五年一月から二十六年一月までに生れた方で、男三十二名、女六十七名で合計九十九名が出席しました。

式は教育委員長のあいさつを初めとして、町長などの祝辞のあと市内一の下保信一君が成人宣言をのべ、町長より「天に星、地に花愛と希望を青年に贈る」と言う色紙が成人者一人、一人に手渡され、

市内五の清水孝子さんから義務と責任を果しますという答辞のべられ式を終えました。その後来賓と共にフォークダンスを踊り、記念写真をとり散会しました。なお、当日出席出来なかった人は記念品が教育委員会に保管してありますので教育委員会までお越しください。

II 保健だより II

これからは医師の都合で毎月三火曜日になりました。

○乳幼児相談

二月十六日 午後一時半～三時

場所 社会福祉センター

○母親学級

二月十八日 午前十時～十二時半

場所 沼田町公民館

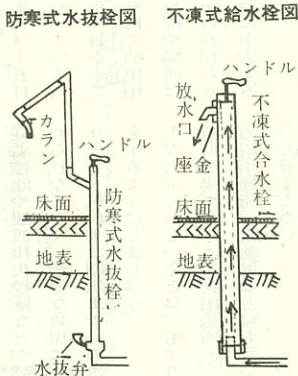
なお毎週火曜日には小児科に北大より先生が来られ診察して下さいます。

援護シリーズ No. 6

満洲開拓青年義勇隊員に係る公務傷病の範囲の拡大に関する事項
一、軍事に関する業務とは、満洲において軍事色が濃厚となつた大太平洋戦争開始以降、とくに戦時情勢が緊迫化した戦争末期に至り実施された義勇隊員の警備等のための軍又は重要工場への派遣、軍事輸送の援助、陳地構築の協力等であること。
二、障害者にあつては、障害年金または障害一時金が、また死亡者の遺族にあつては遺族給付金、弔慰金又は遺族一時金がそれぞれ支給されるものであること。
なお弔慰金の額は従前の満洲開拓青年義勇隊員と同様に三万円であり、交付される国債の発行日は昭和四十五年十月一日であること。

凍結予防 水抜きを完全に

寒さが続き水道管の凍結事故がひんぱんにおきております。水道の凍結を防止するため次の点に気を付けよう。
◇不凍式給水栓を使用の方
開栓し初めは水が透明にてあまり勢いありませんがすぐ白い泡の交つた水に変化します。この現象がない内に閉栓しますと水が完全に降りませんのでこの様な放水法を繰り返すと凍結してしまい、放水口の座金の裏側より水が漏れる様なときは水が降りないからです。必ず完全に水を降下させてください。
「くくく」と言う音がしますからこの音を確認してからお休みください。
最後に使われる人が注意しなければなりません。
◇防寒止水式水栓を使用の方
この水栓をお使いの方は最後に使用なさる方が鉄棒の「ハンドル」にて完全に閉栓してください。上の水栓は開けて置いてください。この水栓に特に注意することは「ハンドル」の開閉を半端にしないことです。
半端の開閉をしますと地下に漏水し故障の原因となりますから特に御注意願います。



道夫一家



町政	
一月一日	新年交礼会
一月五日	消防出初式
一月六日	二用始め
一月七日	駐在員会議
一月八日	選挙管理委員会 広報委員会
一月九日	町政懇談会
一月二日	広城市町村園事務 担当者会議
一月五日	成人式
一月八日	例月出納検査
一月〇日・二日	決算特別委員会
一月二日	農業基本調査説明会
一月三日	農振協議会
一月五日	総合開発特別委員会
一月六日	新生活実践部落打合せ
一月七日	交通指導員会議